



2025年10月8日
東京地下鉄株式会社
株式会社森製綿所

東京メトロ × 森製綿所 廃棄予定の車両座席シートを活用した「アップサイクル長座布団」を 江東区ふるさと納税返礼品に出品します！

東京地下鉄株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:小坂 彰洋、以下「東京メトロ」と)、株式会社森製綿所(本社:東京都江東区、代表取締役社長:森 素道、以下「森製綿所」)は、東西線05系、半蔵門線08系で実際に使用されてきた車両の座席シート(以下「座席シート」)を活用したアップサイクル長座布団「おうちでゆるっとメトロ」を、2025年10月9日(木)10時から江東区のふるさと納税返礼品に出品いたします。

定期的に張替えている座席シートは、「脱炭素・資源循環社会の実現」を目指した取組みの一環として、寝具(布団・座布団)を主力製品とする森製綿所と連携し、廃棄予定だった座席シート(※)を活用した「アップサイクル長座布団」を開発しました。この取組みにより1編成あたりの活用で約400kg-CO₂の削減に貢献しています。

東京メトロでは、サステナビリティ重要課題「脱炭素・循環型社会の実現」に向け、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の取組み(使用済み乗車券・定期券のリサイクル、車体車両のリサイクル・リユース等)等を通じて資源循環を推進してきました。

東京メトロと森製綿所は、今回の製品開発・販売を通じて「脱炭素・循環型社会の実現」に貢献してまいります。

詳細は別紙をご覧ください。

※ 状態を確認し、江東区内の専門業者によって丁寧に洗浄。その後、座布団用に最適な形に縫製しています。



東西線 05 系 車両座席



長座布団カバー(上:半蔵門線 08 系 下:東西線 05 系)

廃棄予定の車両座席シートを活用した「アップサイクル長座布団」について

1. 取扱い開始

2025年10月9日(木)10:00から

2. お申込み方法

ふるさと納税各種ポータルサイト(ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、ふるなび、さとふる、JRE MALL ふるさと納税等)からお申込みください。

※各種ポータルサイトで「江東区 アップサイクル長座布団」と検索いただくと、該当の商品が表示されますので、必要な事項を入力してお申し込みください。

3. 返礼品

本商品は、座布団と座布団を彩るカバーのセット商品です。カバーには、東西線 05 系や半蔵門線 08 系の座席シートを使用されていたことを証明する「アップサイクル証明書」が付きます。

車両	<p>東西線 05 系</p> 	<p>半蔵門線 08 系</p> 
長座布団 カバー	 <p>東西線 05 系 通常席デザイン</p>	 <p>半蔵門線 08 系 通常席デザイン</p>
長座布団	 <p>表面:路線ロゴ 裏面:東西線路線図</p>	 <p>表面:路線ロゴ 裏面:半蔵門線路線図</p>
サイズ(長さ×幅)※ と寄付価格	<p>赤色(通常席) 170cm×45cm 147,000 円 120cm×45cm 105,000 円 青色(優先席) 170cm×45cm 147,000 円</p>	<p>紫色(通常席) 170cm×45cm 147,000 円 120cm×45cm 105,000 円</p>

※標記のサイズは、座布団カバーのサイズです。カバーの中にセットの座布団を入れると、座布団のかさ分、縦横共に短くなります。
※お届け時の座布団のかさは5～10cm程度。ご使用とともに3～5cm程度のかさになり、座布団カバーサイズに近づいていきます。

4. アップサイクル証明書(付属品)

商品をお申し込みされた方には、商品に使用された当該車両の情報として営業路線、編成番号、当該車両の導入開始日を記した「アップサイクル証明書」をもれなく付属品としてお付けいたします。



※証明書イメージ

5. 販売商品の特徴

- ・座布団カバーには、地下鉄車両の座席シートを使用しています。これらの座席シートは高品質のモケット生地で作られており、安全性を確保するために、燃えにくい難燃性を備えています。また、モケット生地はやわらかい触感と優れた通気性を兼ね備え、適度なクッション性を保ちます。
- ・座布団の中材には、新幹線や鉄道車両の座席にも採用されている再生エラストマー構造体を芯材として使用。そのまわりを、熟練の布団職人がオーガニックコットンとペットボトルをリサイクルしてつくられたポリエステルを混合した綿で一枚一枚丁寧に巻き、手作りで仕立てています。この構造により、しっかりとした弾力性と快適な座り心地を実現し、車両座席の心地よさを再現しています。
- ・生地には厚手で丈夫なオーガニックコットン製のオックス生地を使用し、東西線と半蔵門線の路線図と、東京メトロの路線ロゴをプリント。
- ・プリントには、無水染色を用いた安全かつ環境に配慮した染色技術を採用し、国際的な安全・環境認証も取得しています。



座布団に使用する綿



座布団の断面

6. お問い合わせについて

東京メトロお客様センター <https://www.tokyometro.jp/support/index.html>

森製綿所株式会社 <https://www.watayamori.co.jp/FORM/contact.cgi>

【参考】

■各社概要

会社名	東京地下鉄株式会社
HP	https://www.tokyometro.jp/index.html
所在地	東京都台東区東上野 3-19-6
代表者	代表取締役 小坂 彰洋
事業内容	■旅客鉄道事業の運営 ■都市・生活創造事業の運営

会社名	株式会社森製綿所
HP	https://moriseimenjo.com/
所在地	東京都江東区東陽 5-14-11
代表者	代表取締役 森 素道
事業内容	■寝具(布団・座布団)の製造・販売、綿打ち・綿の販売、寝具の打直し https://www.watayamori.co.jp/ ■海外向けブランド「FUTON TOKYO」の展開 Best Traditional Japanese futon and tatami sales page. Futon Tokyo
その他	江東ブランド(江東区)認定企業 https://kotobrand.jp/ 江戸東京きらりプロジェクトのモデル事業(東京都)に 選定 https://edotokyokirari.jp/



東京メトログループのSDGs(持続可能な開発目標)への貢献について

東京メトログループは、サステナビリティ重要課題(マテリアリティ)の特定に合わせて、SDGsに掲げられている17の目標、169のターゲットとの関連性を整理しました。引き続きマテリアリティに係る各種施策を通じてSDGsの達成に貢献していきます。なお、本リリースの取組みは、主にSDGsにおける目標12番「つくる責任つかう責任」に貢献するものと考えています。



東京メトログループのサステナビリティ重要課題とテーマ

<https://www.tokyometro.jp/corporate/csr/materiality.html>

サステナビリティレポート2024

<https://www.tokyometro.jp/corporate/csr/report/index.html>